

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	観光協会と地域住民が一体となった国際観光地づくり事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 南木曾町観光協会 木曾郡南木曾町吾妻2196-1
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,964,020円 (うち支援金: 1,438,000円)

事業内容

田立の滝 (令和2年3月国定公園指定)、柿其溪谷周辺スポットにおいて英語表記の総合案内板の改修及び誘導案内板 (道標) の作成・設置を行った。また、講師を招いて旅行の変遷や外国人観光客への対応についての講習会を計3回開催した。

- ・総合案内版の改修: 田立地区2カ所、柿其地区2カ所
- ・誘導案内板 (道標) 設置作業: 田立地区14カ所、柿其地区16カ所
- ・講習会 (観光セミナー) 計3回
 - 第1回 9月20日 南木曾会館 24名参加
 - 第2回 10月29日 南木曾会館 26名参加
 - 第3回 12月10日 南木曾会館 41名参加

事業効果

①法人化初の大きな事業として、地域住民を巻き込み一体となって作業やセミナーを行うことによって、観光協会の認知度向上や人間関係を深めることができた。地元住民から「分かりやすい」「観光客にも親切だと思う」等の好評価の声も届いている。

②設置から時間が経過しておらず、コロナウイルスの影響もあり観光客増加への影響はまだ不明だが、長期的に観察を続けていく必要がある。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後の事業も会員や地元住民と一丸となり事業を続けていき、観光協会の存在と役割を周知していく。講習会で学んだことを住民と共有し、町全体で観光業を盛り上げていくように新たな事業を進めていく。また、田立の滝・柿其溪谷の観光やハイキングを含めたツアーを造成し、国内・外国旅行者問わず観光客増加を目指す。



【誘導案内板設置の様子】

【目標・ねらい】

- ①観光協会と地域住民が一体となり協力し合って事業を行う。
- ②田立の滝と柿其溪谷の観光客増加。

※自己評価【 B 】

【理由】

コロナ禍の影響はあったが、セミナーには多くの参加者もあり、看板に関しても住民と協働で場所の選定を行い設置できた。具体的な数字や効果については今後も長期的に観察を続けていく必要がある。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある